

科目名		整形外科学			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	15回	時間数	30時間 (2単位)	配当学年・時期	義肢装具士科2年		必修・選択	必修

【授業の目的・ねらい】

整形外科学は義肢装具士にとって非常に関わりが多い学問である。整形外科の基礎知識を身につけることで、義肢装具士としての知識を深める。また、義肢装具装着に至る整形外科疾患を知ることで、より患者の理解ができるようになる。

【授業全体の内容の概要】

義肢装具士として扱うことの多い整形外科疾患を中心に学ぶ。整形外科疾病、外傷性疾患の他、整形外科的治療法や運動器の評価及び検査法など整形外科的基礎知識についても触れる。

【講師の実務経験】

【授業終了時の達成課題(到達目標)】

代表的な整形外科疾病について理解し、説明できる。またそれらに対応する義肢装具についても説明できる。外傷性疾患について発生機序、治療法(装具治療を含む)を説明できる。

回数	講義内容
1	解剖の復習
2	概論・運動器の基礎
3	検査と評価
4	整形外科治療法
5	整形外科治療法
6	全身に症状を呈する疾患
7	全身に症状を呈する疾患
8	骨系疾患・リウマチ
9	骨端症・末梢神経障害
10	四肢循環障害
11	上肢・肩関節
12	肘関節・手関節の骨折
13	靭帯断裂・脊椎の解剖(復)習)
14	頸椎・体幹
13	脊椎
14	脊髄損傷
15	下肢・股関節

【準備学習・時間外学習】

【使用テキスト】

書籍名	著者名	出版社
PT・OTのための整形外科学 運動器疾患とリハビリテーション 第2版	加倉井周一・渡辺英夫 編	医歯薬出版

【単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など)】

試験(終講試験・小テスト)により認定する。